やりたいことは見つかりましたか？

Business Field

３つの主力事業の展開により、産業分野において幅広いコンピュータシステムを提供しています。

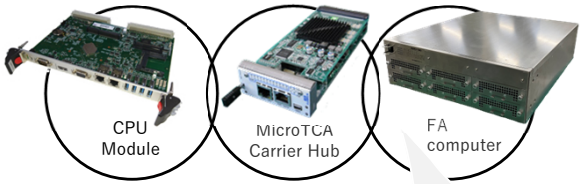
PSI 生産・社会インフラ・システム事業
Production and Social Infrastructure Systems

高い信頼性を要求される産業用コンピュータハードウェア技術と豊富な実績に裏付けされたシステム化技術により、生産現場や社会インフラの現場などにおいて"現場の課題を解決する「高信頼システム」を提供しています。
・トヨタ生産方式(TPS)のシステム化(トヨタ自動車国内主力工場、多数のトヨタ海外工場導入)及び導入後の改善のための「見える化」システムを提案・導入しています。
・24時間365日稼働する高速道路のETCシステムなどの料金システムやその監視を行う監視カメラシステムなど高度な処理や高信頼性を要求される装置・システムを提供しています。
・リモート空港運用に使用する屋外監視用カメラシステムや遠隔監視/操作システムを提供しています。

AMC 先進計測 制御システム事業
Advanced Measurement and Control Systems

メカ、電気、制御、計測一体の先進的なロボット技術を活用し、医療や産業分野に向けた製品の提供と、ロボットシステムのインテグレーションサービスを提供しています。医療安全対応、リアルタイム画像伝送、高精度時刻同期、センサフュージョン等の先進的技術とインテグレーションノウハウを融合し、現場で人と共存して使用される製品の提供を目指しています。

IEC 産業用組込みコンピュータ事業
Industrial Embedded Computer Components



インテル®などの最新プロセッサを搭載した産業分野向けボード・コンピュータを中心に、高信頼性&長期供給保証を必要とする半導体製造装置や、画像、医療、計測、通信など多くの産業装置、ロボット、社会インフラなどにコンピュータ・プラットフォームを提供しています。
地球環境保全に関する法規制、グリーン調達にも積極的に取り組み、お客様の「困った」を解決できる、産業用コンピュータのコンシェルジュを目指しています。

若手エンジニア'S VOICE

興味を持って打ち込める仕事は見つかりましたか？
会社名で選ぶのではなく、自分に合った仕事を選びませんか？

Q なぜ**サンリツ**を選びましたか？

A

学生時代からロボコン等で基板を自作しており、その道で食べていきたいと考えていました。
ただ、基板の設計をやらせてもらえる企業はさほど多くなく、出来ても仕様の設計だけであったり、逆に仕様を貰ってそれを回路図に起こすだけしかやらせてもらえない企業が多く、どちらもできる企業というのはあまりありませんでした。 その中でサンリツは仕様から設計、デバッグまでを一通りやれると聞き、入社を決意しました。

ソフトウェアとハードウェアの両方を取り扱っていたからです。
自分がソフト・ハードどちらにに向いるのかわからず、片方のみの会社に入るのは不安でした。しかし、サンリツはハード・ソフトともに、業務内容が多岐に渡っているため選択肢が広く、その中で何かしら自分に向いているものを選択することができます。

交通インフラなど、人々の生活を支えるシステムに携わりたいと思っていました。
サンリツを知ったのはインターンシップがきっかけです。
短い期間ながら充実した楽しい実習ができたことと、落ち着いた雰囲気が私に合っていそうだなと思い、応募を決めました。

Q 今どんな**お仕事**をしていますか？

A

半導体製造装置や産業用装置に組み込まれるCPUボードやI/Oボードの設計、開発、デバッグを行っています。機能がたくさん盛り込まれた基板だと一発で動くことも少なく、日々自分の設計した基板と向き合って、要求仕様通りに動くようデバッグを行っています。

IoTシステムのSE兼プログラマをしています。WPF(C#+XAML)を触ることが多いです。空港のシステムをセットアップするために、沖縄県の離島など遠方に出張することもあります。

製品の精度を高めるための物理的な計測やプログラミングなどをやっています。

Q **サンリツ**はどんな会社？

A

風通しの良い会社だと思います。
サンリツにはソフト部門とハード部門がありますが、距離が近く困ったことがあればすぐに協力し合って問題解決に取り組みます。

服装については社内業務時「服装自由」です。
男性エンジニアは、ジーンズにカジュアルシャツで作業服を羽織るのが一般的なので高専生と大差ありません。女性は過美でなければ問題ありません。

社員を大事にしてくれる会社だと感じています。 大企業の場合は「面談などで希望の勤務地や配属先を訊かれるけれど、全くその通りにならない」という話をよく聞きます

自分のやりたいことをやらせてもらえる会社だと思います。もともと基板の設計やデバッグをやりたいということで入社しましたが、そのことを面談などを通して社長や上司に伝えた結果、無事にやりたかったことが出来ています。
他社だと要望通りのことができなかったり、大企業だと部署を一定期間ごとにローテーションしていくという話も聞きますが、サンリツではそのようなことはありません。

サンリツのお仕事！！

SE業務　システム設計　機構設計　アプリケーション開発
BIOS設計　シミュレーション　ドライバ設計　回路設計
FPGA設計　パターン設計　コンプライアンステスト
環境評価　生産技術　研究開発　等々・・・

イベントやサークルも充実！

※コロナで中止中。過去の実績であり、今後の再開は未定

- 4月 新人歓迎会
- 5月 バーベキュー大会
- 10月 ボーリング大会　家族参加ＯＫ
- 11月 コーポレートゲームズ
- 他 社員旅行は通年で実施

フットサル愛好会
ゆるゆるフットサル愛好会。
月数回＆極稀に低レベル大会出場

ランニング愛好会
ゆるゆるランニング愛好会。
個人活動＆たまに低レベル駅伝大会出場

テニス愛好会
月数回、ナイトでコートをとっています。
打ちたい人が集まってゆるゆるとやってます！

バレーボール部

自転車部

卓球部
近くの体育館で定期的に練習あり
うまくなりたい方、お手軽に運動したい方で活動しています。

などなど

レスキューロボコンも応援しています！
オフィシャルサイト
https://www.rescue-robot-contest.org/

CAREER STEP

サンリツでは、個人の希望や得意分野・適性を活かした自分らしいキャリアを形成し、適材適所で活躍するために、キャリア・プラン支援制度を用いて自立的に成長・能力開発できるようサポートします。

ハードウェア設計 開発部門（入社10年目）

学生の頃とのギャップに苦労しました。
高専の頃は仕様書などを作ったことがなくすぐにモノを作り始めたりしていましたが、会社では誰かに仕事を依頼したり、記録として残す必要があるため、ドキュメントをしっかりと作る必要がありました。
専門用語なども多くあり、それらを調べながらドキュメントを作成というのが大変でした。

START 2011

2003

カスタムボードのSE営業
要求整理・ご提案、
カスタム製品のカタログ製作

営業活動の流れの実践・習得

2006（4年目）

出向

出向
パートナーロボット開発部署
ロボット搭載ユニットのフィールドサポート

出向のキャリアを選んだ理由
自社製品をロボットに搭載するため、現地で開発・製造をサポートするために出向しました。自社だけでは出来ない経験を積むチャンスと考えました。

2009（7年目）

※PM：プロジェクトマネージャー

ロボット向け
ローコストプラットフォーム開発(LCPF)
顧客窓口、サブPM、プログラマ

ソフトウェア開発プロセス、
サポートプロセスの実践と理解

出向にでて大変だったことや成長できたこと
当時は知らないことも沢山ありましたが、H/W･S/W関する質問に必死に対応することで、自社の製品知識、H/W･S/Wの基礎知識が身に付きました。
また、仕事のアウトプットを使用するお客様を意識することや、アウトプットの目的を意識して仕事を進めるようになりました。

2010（8年目）

ロボット向け
受託(HW・SW)開発
顧客窓口、PM、
設計レビュー

見積精度の改善に力を
入れて行っていた

2012（2年目）

基板開発における基本的な
プロセスやアウトプットが
分かるようになった。

GPS・DR基板開発
・回路図修正
・基板製作図面作成
・動作検証

基板を新規開発するのに
仕様書の作成から設計、
評価、出荷までを一通り
行えるようになった。

1チップマイコンを使用した制御機基板の開発
・回路設計
・仕様作成
・動作確認、評価

まだ一人前とは思っていない
２年目で、もう設計を任せて
もらえるというのが衝撃でした。

2013（3年目）

担当する範囲が基板単体のみではなく、基板を組み合わせたシステム製品へと広がった。

遠隔操作/画像伝送システム開発(制御、電源基板 改版)
・回路設計
・基板間配線の製作
・システムとしての環境評価

2015（5年目）

出向のキャリアを選んだ理由
他社での働き方を学ぶことでサンリツでも活かせるのではと思ったため選びました。
特にこれまで高専時代からの地続きで入社からずっと回路設計に従事していたため、もう少し広い視点からシステム設計などが出来るようになればと思っていました。

出向　計測技術部
・計測設備の定常評価
出来る環境の構築
・計測結果からデータ
の見える化

出向

2014（12年目）

・配管検査・補修装置 システム開発
・レーザー治療器ソフトウェア開発
・輸液安全管理システム開発
顧客窓口、サブＰＭ、
装置要求仕様定義・ソフトウェア要求仕様定義

作る側と使う側のバランスを考慮した開発が
出来てきた。

2015（13年目）

画像鮮明化装置 医療機器対応
顧客窓口、サブPM

ソフトウェアライフサイクル
プロセスの調査と実践。

2017（15年目）

再生医療向け装置開発
顧客窓口、サブPM

2018（8年目）

出向にでて大変だったことや成長できたこと
文化の違いに慣れるのが大変でした。
特に安全に対する意識が高く、指さし確認やKY(危険予知)行動などなにげない動作を改めるのが難しく、苦労しました。
また、普段見ることのないエンジンの中身を見たり、サンリツにはない計測機器やソフトを使ったりなど貴重な経験が出来ました。

現在

遠隔操作/画像伝送システム開発
・仕様検討、見積
・全体スケジュール管理
・設計資料検証

後輩を指導しつつ、プロジェクト
推進を行うことが出来ました。

現在

医療向け小型デバイス
プロトタイプ機開発
顧客窓口、PM

当社技術(強み)の活用、
優先度を考慮した提案を、
より意識して考えるように
なってきた。

AMC事業システム部門 営業SE（入社17年目）

就職を考えている方へ

　サンリツオートメイションは、産業用コンピュータシステムの専業メーカーです。データを処理するだけのコンピュータではなく、『“もの”を創って、動かす喜び』を味わえるコンピュータの開発をしています。
『機械の　“頭脳”を作っている』『高い技術力・信頼性が要求される』『産業・社会を支えていると思える』仕事があり、技術者の自負・満足感・遣り甲斐を得ることができます。
　まじめな技術者が、高品質な製品とサービスでお客様に喜んでもらい、信頼を獲得して長くお付合いして頂けるようになる、ことを目指して頑張っています。私達は、このような仕事を自分の一生の職業にしたいと思っている仲間を増やしていきます。
　皆さんは、「自分が興味を持って打ち込める仕事」が何かを見つけましたか？
　自分の肌に合い、一緒に働けて嬉しいと思える仲間が集まっている会社とは、どのような企業文化を持つ会社なのでしょうか?
　職業や会社を選ぶにあたり、これらのことを良く考えてください。
　そして、その仕事がサンリツオートメイションにあり、そこに自分の居場所がありそうだと思ったら、私達の仲間になってください。

代表取締役社長　鈴木一哉

採用のお問い合わせ

サンリツオートメイション株式会社
担当：管理部 由利
〒 194-0045 東京都町田市南成瀬 4-21-6
TEL 042-728-6121 FAX042-729-5775
E-mail saiyou@sanritz.co.jp

50周年特設サイト

サンリツの企業文化/社員の姿がわかる！
HP絶賛公開中

https://www.sanritz.co.jp/
https://www.optexgroup.co.jp/